

巻頭の辞 (Appreciating Contributions of Professor Yoneo Takeda)

学 長 島 田 晴 雄

本号は、武田米生先生の退職記念号であり、武田先生の千葉商科大学への多大な御貢献に対し、学長として心から謝意を表したいと思えます。

武田先生は、平成17年の会計ファイナンス研究科創設と共に本学に着任されました。本学に着任される以前には、金融機関でお勤めの後、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会で常務理事や専務理事を務められるなどの御活躍をされており、本学会計ファイナンス研究科に着任後もその御経験を大いに活かされ、会計ファイナンス研究科の発展に多大なお力添えを戴きました。

会計ファイナンス研究科はいわゆる会計専門職大学院ですので、従来の研究教員による教育だけでなく、実務家教員による指導も求められています。また、学生も実務をしながら学ぶ社会人が中心ですので、実務経験を有する先生方のお力添えは大変心強く、特に武田先生におかれましては社会人学生に対し熱のこもった指導をしてくださったことに心より感謝いたしております。

会計ファイナンス研究科は、設立当初は学生を確保することに大変苦勞いたしました。武見研究科長のもとで大いに発展し、定員以上の学生を集めることに成功いたしました。その間、武田先生には特にFP関連の御指導において御尽力を戴きましたが、退職されてからも会計ファイナンス研究科の発展を見守って戴き、温かい御支援を戴ければと心より願っております。